

2013.10.29

小森谷泉・小森谷巧・古川展生 ベートーヴェンの夕べ

《開催概要》

クラシック音楽の花形楽器を代表する 3 人のソリストたち、小森谷泉[ピアノ]、小森谷巧[ヴァイオリン]、古川展生[チェロ]による室内楽コンサートを、2014 年 3 月 13 日(木)紀尾井ホールで開催します。

本公演のホスト役を務める小森谷泉(ピアノ)は、世界的なコンクールで数々の受賞歴を誇り、ヨーロッパ各地での演奏活動を展開する他、現在は桐朋学園大学教授として、また数々のコンクールの審査員を歴任するなど、クラシック・ピアノの様々なフィールドで重要なポジションを担う第一人者です。

また、小森谷巧(ヴァイオリン)は読売日本交響楽団のコンサートマスターの他、ソリスト、室内楽、後進の指導や指揮など活動の場を多岐に広げており、古川展生(チェロ)は東京都交響楽団の首席奏者の他、国内外のオーケストラとの共演をはじめ、クラシックに留まらない幅広いフィールドで多彩な活躍を展開しています。両氏はサイトウ・キネン・オーケストラの屋台骨を支えるトップ奏者同士であり、「伊香保・ひびき野 MUSIC CAMP」での指導や室内楽等で多くの共演を数えます。

この 3 人は 2 年前に同ホールで初めて共演し、「オール・シューベルト・プログラム」に臨みました。「ピアノ三重奏曲第 2 番」で聴かせた三者の音楽は雄大で精神性が高く、取り分け息もぴったり合致していたことから意気投合して今回の再共演に至ります。第 2 回目は「オール・ベートーヴェン・プログラム」とし、ヴァイオリンやチェロのソナタや、古今のピアノ・トリオの名刺曲「大公トリオ」に取り組みますが、作曲順とプログラム順に配慮し、初期から充実した中期まで作曲スタイルの変遷をお楽しみいただくことができます。

小森谷泉にとってベートーヴェンは、音楽人生の中で最も勇気づけられた作曲家であり、若い頃から積極的にそのソロや室内楽等を取り上げてきました。ベートーヴェンが生涯を閉じた年齢(56 歳)を越えて、今一度偉大な作曲家と向き合おうと、今回のリサイタルに並々ならぬ意気込みで臨みます。

なお当公演は、株式会社黒澤楽器店を特別協賛社として開催します。

チケットは、11 月 18 日(月)より各プレイガイドで発売開始します。若い世代に気軽にコンサートにご来場いただこうと、割安な学生席も設定しています。

名 称	小森谷泉・小森谷巧・古川展生 ベートーヴェンの夕べ
日 時	2014 年 3 月 13 日(木) 19:00 開演 / 18:30 開場
会 場	紀尾井ホール
特 別 協 賛	株式会社 黒澤楽器店

本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F

株式会社 1002 公演担当=中鉢 智博[チュウバチ トモヒロ]

TEL 03-3264-0244 / FAX 03-3264-1788

MAIL chubachi@1002.co.jp

《公演概要》

プログラム

ベートーヴェン／

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ニ長調 Op.12

ピアノとチェロのためのソナタ 第3番 イ長調 Op.69

ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための三重奏曲 第7番 変ロ長調 Op.97「大公」

出演者

【ピアノ】小森谷泉 Izumi Komoriya

桐朋学園で森安芳樹、井口基成の各氏に師事。1975年第44回日本音楽コンクールピアノ部門第1位。

77年日本ショパン協会例会でデビュー。同年ジュネーブ音楽院に留学、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。79年ロン＝ティボー国際コンクール銀メダル。80年マリア・カナルス国際コンクール室内楽部門第2位。同年ジュネーブ音楽院を卒業。

以後、日本各地、及びスイス、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ルーマニア等ヨーロッパにおいてリサイタル、コンチェルト、室内楽の演奏会を行い、好評を得る。また録音の分野においても高い評価を得ている。日本音楽コンクールをはじめ数々のコンクールの審査員を歴任。

2003年度は母校の海外研修生としてルガーノのスイスイタリアーナ音楽院にて研鑽を積む。

現在、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特別講師として後進の指導にもあたっている。

【ヴァイオリン】小森谷巧 Takumi Komoriya

桐朋学園大学付属高校音楽科、ディプロマコースを経て、1979年ウィーン国立音楽大学入学、その後英国に留学。リピツァ・ヴァイオリン・コンクール、フルム国際コンクール入賞。英国王立音楽大学の演奏家ディプロマを首席で獲得し、帰国。87年東京交響楽団に入団し、コンサートマスターとして活躍。99年より読売日本交響楽団のコンサートマスターを務めている。ソリストとして、読売日響、東響、ロイヤルチェンバーオーケストラ、仙台フィル等と協演。また室内楽奏者として、2006年にルートヴィヒ弦楽四重奏団、2008年にザ・グランド・トリオをそれぞれ結成。これまでに、ギンター・ピヒラー、ネルソン・フレイレ、ジャン・ワンなども共演。現在、国立音楽大学、桐朋学園オーケストラアカデミーで後進の指導を行っている。アンサンブル葉山音楽監督。サイトウ・キネン・オーケストラ、読売日本交響楽団コンサートマスター。

小森谷巧オフィシャルWEBサイト <http://www.dolcekomoriya.com/>

【チェロ】古川展生 Nobuo Furukawa

桐朋学園大学卒業。1995年第64回日本音楽コンクール第2位入賞。97年第27回マルクノイキルヘン国際コンクール(ドイツ)チェロ部門にてディプロマ賞受賞。98年東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任。2003年第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。ソリストとしてハンガリー／ソルノク市立交響楽団の定期演奏会に招かれるなど、国内外多数のオーケストラと共演し、ウィーン・フィルの首席奏者を中心とした室内オーケストラとの共演や、レニングラード国立歌劇場管弦楽団との全国ツアーでは絶賛を博した。

各地においてリサイタル、室内楽の活動を展開するほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、宮崎国際音楽祭に毎年出演。また幅広いフィールドで目覚しい活動を続け、藤原道山や妹尾武と結成した「KOBUDO－古武道－」や映画「おくりびと」のテーマ曲のソロ演奏を担当するなど、各方面から注目を集めている。

料金

一般¥5,000／学生¥3,000(全席自由・消費税込)

※学生券は、お問合せ先のみでのお取扱いとなります

前売開始

11月18日(月)10:00～

プレイガイド

紀尾井ホールチケットセンター:03-3237-0061

チケットぴあ:<http://pia.jp/t/> 0570-02-9999 [Pコード:215-407]

東京文化会館チケットサービス:03-5685-0650

お問い合わせ

株式会社 1002[イチマルマルニ] 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

※都合により、出演者・プログラムが変更になる場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。